

臨床研究に関する情報公開

福井大学医学部腫瘍病理学教室では、倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 27 年 5 月 福井大学医学部腫瘍病理学教室

【研究課題名】 オートプシー・イメージング支援技術の開発とその応用展開

【研究期間】 承認日～平成 31 年 3 月 31 日

【対象者】 平成 25 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日に福井大学医学部附属病院において病理解剖された方

【研究の意義・目的】

福井大学医学部には、遺体専用の CT と MRI 装置を擁する Ai（オートプシー・イメージング）センターが設置されている。本学では、病理解剖に先立ち、全例 CT 撮影がなされ、必要に応じて MRI 撮影もなされている。MRI は、がんや進行性変性疾患など、臓器に存在する隠れた疾病の検出に有効であるため、Ai におけるその有用性に着目されているところである。

MRI の T1 強調や T2 強調画像として画像化される情報は、脂質や水分に由来するシグナルを強調することで、臓器に生じた細胞の種類や、組織構築、間充織増加などの組織学的変化を画像として捉えることができる。しかしながら Ai においては死後変化が加わっているため、そこで得られた情報が、生前の情報と一致するものであるのか、あるいはどのような違いがあるのかを検証していかなければならない。そこで本研究では、Ai で得られた MRI 画像を中心に、生前の医用画像など、他の条件で撮影された画像と紐付けすると同時に、剖検時に摘出された臓器を再検索し、これら画像情報の整合性を病理学的に検証する。

【研究の方法】

本学 Ai センターに保存されている MRI 画像を中心に、生前の医用画像など、他の条件で撮影された画像と紐付けし、画像総合データベースを構築する。

病理解剖時に採取されたホルマリン固定後の臓器を再検索し、上記画像データベースにおいて病変に相当する画像情報を抽出・解析後、その整合性・意味づけを病理学的に検証する。

【研究組織】 実施責任者：小林基弘 腫瘍病理学・教授

研究分担者：法木左近 腫瘍病理学・准教授

: 酒井康弘 腫瘍病理学・特命助教

【研究期間終了後の試料等の取り扱い】

本研究に関するデータは、研究期間終了後も半永久的に保存させていただきます。将来、データを新たな研究に用いる場合には、改めて研究計画書を提出し、倫理審査委員会の承認を受けます。

【本研究に関する問合せ先】

本研究は、匿名化して取り扱い、個人情報を厳重に保護して行います。なお、本研究や保有する個人情報に関するお問合せ等がございましたら、下記へご連絡ください。

○問合せの窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学医学部・腫瘍病理学・教授 小林基弘

電話:0776-61-8319 Fax:0776-61-8103

○苦情の窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学 総務部 松岡キャンパス総務室 学術支援係

電話:0776-61-8614 Fax:0776-61-8153